

折りたたみ式 紙製梱包資材

トッパン・
フォームズ

トッパン・フォームズは企業間で行われる重量数百キログのロール状フィルムなどの大型重量物の輸送を効率的に循環させ

る「紙製折りたたみ式梱包資材」の販売を始め、段ボールの6倍の強度を持たせた板紙を使い、100回以上再利用できる紙コンテナ技術を応用した。組み立ても簡単で、使い捨てのワンウェイ資材に比べ、コストの5割削減が可能になる

という。

また折り畳むことで容積を10分の1にできる。今後3年間の目標売上高は関連の事業も含め約30億円。

紙コンテナは複合機のトナー・ドラムカートリッジやパソコンなどの輸送のほか、最大7倍に伸

びるウレタンフィルムの緩衝材と組み合わせ、電子部品や医療機器など生産部品物流や修理物流にも利用実績がある。

年内に紙コンテナの使用履歴が分かるよう無線識別(RFID)を活用した機能も付加する予定。

2013年10月4日
日刊工業新聞 9面